

いじがらや じゅんじよを 考えて 書く こと

ドリル

かいとう	コメント
1 1 ↓ 5 ↓ 3 ↓ 4 ↓ 2 2 (1) 2・3 (2) 4 (3) おいも ほり(と) やきいも	1 「ひこうきを 作った」(5) ↓ 「す とんと おちた」(3) ↓ 「なおした」 (4) ↓ 「そらの かなたへ すいこ まれて いった」(2) という じ ゆん番に なります。 2 (1) 2は、おいもほりを して い る ばめん。 3は、おいもを や いて 食べて いる ばめんです。 (2) 4は、学校に もどった あとの、 きゆう食の ばめん です。 (3) みんなで おいもほりを した あと、やきいもを して、みんな で 食べた ことが 書かれて い ます。

主語・述語を 正しく おねえる こと

ドリル

かいとう	コメント
1 (1) (2) (3) (4) (5) (1) (2) (3) (4) (5) 2 (1) (2) (3) (4) (5) (1) (2) (3) (4) (5)	1 (1) 「ぼくは」が「だれは」に あた ります。 (2) 「わたし(も)」という ことばは、 「うも」という 形ですが、「だ れが・だれは」を 表します。 (3) 「あきこはんは」が「何は」に あたります。 (4) 「どきが」が「何が」に あたり ます。 2 (1) 「きます」が「どう する」に あたります。 (2) 「きれいです」が「どんな よう すだ」に あたります。 (3) 「ふじさんです」が「何だ」に あたります。 (4) 「やりましょう」が「どう する」 に あたります。 (5) 「わたしです」が「何だ」に あ たります。

かん字の読み書き、筆じゅん

ドリル

かいとう	ヒント
1 (1) とお(い) (2) きかな (3) しどう (4) ちゃ 2 (1) 弟 (2) 北風 (3) 肉 (4) 半分 3 (1) 2 (2) 2 (3) 1 (4) 5	3 (1) 「上」は、さいしよに まん中の たてぼうを 書きます。 (2) 「青」は、さいしよに 「ばん 上の よこぼうを 書き、つぎに たてぼうを 書きます。 (3) 「少」は、さいしよに まん中の たてぼうを 書き、つぎに 左の はらい、右の とめの じゅんば んで 書きます。 (4) 「走」は、さいしよの 三画で 「土」を 書き、たてぼう、よこ ぼう、たてばらい、よこばらいの じゅんに 書きます。